

## 式 辞

白梅が此処彼処に春光に輝き、香う気凜として春の息吹を感じさせるこの佳き日、兵庫県立津名高等学校第六十九回卒業証書授与式を挙げていただけますことは、大きな喜びとするところです。

この晴れの席に、ご多忙の中ご臨席を賜りました同窓会副会長の津田 豊様、PTA 会長の井實幸夫様をはじめ、ご来賓の方々に、心よりお礼申し上げます。

そして本日ご参加くださいました保護者の皆様には、お子様のご卒業に対し、心よりお喜び申し上げます。

さてただいま、百九十九名の生徒の皆さんに卒業証書を授与しました。自主・誠実・勤勉の校訓のもと、学習活動・部活動・学校行事・生徒会活動に熱心に努力し、三か年間の教育課程を無事終了されました卒業生の皆さん、本当におめでとう。本日ここにご出席くださいました保護者の皆さまには、わが子の晴れ晴れとした姿をご覧になってさぞかしお慶びのこととごぞいましょう。まことにおめでとうございませう。

将来への夢や希望に胸ふくらませ、本日旅立つ皆さんに、はなむけの言葉を贈りたいと思います。今から、三つのお話をします。

二月には、平昌オリンピックが開催され、フィギュア男子では羽生結弦選手が連覇の金メダルをとったのを始め、合計13個のメダルをとりました。

羽生選手は仙台出身で、東日本大震災が発生した2011年には16歳で、ライフラインが断たれた中、避難所暮らしをしながら、被災者のためのアイスショーを開いて募金活動を行うなどしました。また、昨年11月にはジャンプの着地に失敗し、右足首の靭帯を負傷するなど、オリンピックに出場することさえも危ぶまれる状態でした。鎮痛剤を飲みながらの苦しい練習を乗り越えたのは素晴らしいことだと思います。

何かを成し遂げる選手に共通するのは、一度始めたことには長い間取組み、必ずやりとげる。興味のあることをひたすら探究し、良いところを取り入れ、考え得るあらゆる手段を利用し、継続的に積み重ねる姿勢です。

アメリカの有名な心理学者、アンジェラ・ダックワースは、人生でなにを成し遂げるかは、「生まれ持った才能」よりも重要なのは、「やり抜く力」「情熱」「粘り強さ」であると実証しています。

卒業生の皆さんには、これから、いったん始めたことには途中であきらめることなく、最後までやり抜いてほしいと思います。そのなかで、自分のやっていることに興味を持って、心から楽しみ、目標をクリアするために日々努力をして、困難にぶつかっても希望をもって「自分は成長できる」という気持ちをもってほしいと思います。

第二のお話です。同じくオリンピックの話題ですが、スピードスケート500mで小平選手が五輪新記録で一位ゴールした後に、二位の韓国の李相花（イサンファ）選手に近付き、「たくさんのプレッシャーの中でよくやったね。リスペクトしているよ」と声をかけ、お互いの健闘を称え合うシーンがありました。

このシーンが両国民に感動を与え、特別な友だちとして、また良きライバルとしてお互いを高め合い、支え合ったことが伝えられました。

相手のことを認め、リスペクトする姿勢が、難しい外国との関係を少しずつ融和に導いていることは素晴らしいことだと思います。

日常の挨拶もまた「あなたのことを認めているよ」というサインだと思います。私も朝にはできるだけ玄関前に立って生徒の皆さんに挨拶をしています。皆さんからも和やかな挨拶が返ってきて、清々しい気持ちで一日のスタートがきることができています。

津名高校を訪問したお客さんによく言われるのですが、「津名高生は素晴らしいですね。皆さん、深々と礼をしてくれます」。私は、皆さんのこのような姿勢には誇らしく思いますし、社会に出てからも、そのような感謝の気持ちであるとか、謙虚な気持ちをこれからも持ち続けてもらえればと思います。

第三のお話です。安土桃山時代の茶道家、千利休のお話です。ある人が利休の屋敷を訪れ、茶道の極意を尋ねたところ、利休は次のように答えました。

「お茶は飲みやすいように、熱からずぬるからずにするがいいでしょう。茶室の中は夏は涼しげに、冬は暖かくするのがいいでしょう。花は野に咲く花のように活けるのがいいでしょう。開始時間は早めにするのがいいでしょう。雨が降らなくても雨具の用意をするのがいいでしょう」

この言葉を聞いた相手が「それくらいの基本は私も知っています」というと、利休は次のように答えました。

「基本がいつでもどこでもできるならば、私があなたの弟子になりましょう」

基本を大切に、小さなことでもおろそかにせず徹底することにより、おいしいお茶をたてることができると利休は言いたかったのです。

仕事でも勉強でも基本的なことを「当たり前だ」と考え、おろそかにする人がいます。

仕事でも、時間を守ったり、報告・連絡・相談を怠らないであるとか、基本的なことがきちんとできているかが、大事なことです。

普通のことが普通にできる、そのことこそが自分自身を成長させてくれるのだと思います。

本日の卒業式にご列席の保護者の皆様、ご子弟のご卒業本当におめでとうございます。今まで慈しみ育ててこられ、今日この佳き日に、卒業という節目を迎えたご子弟の姿に感激もひとしおのことと思います。三年間にわたりまして、本校の教育活動推進のために深いご理解をいただき、ご協力くださいましたことに厚くお礼申し上げます。

最後になりましたが、本日の卒業式にご臨席賜りました ご来賓並びに関係の皆様へ心から感謝申し上げます、式辞といたします。

平成三十年二月二十八日  
兵庫県立津名高等学校  
校長 中村 勝年